

P連だより 第90号

調布市公立学校PTA連合会 発行

令和3年度第1号

発行責任者

早坂 寿晃

令和3年度 活動テーマ

ゆいまーる：和 『思いやりで育む共存共栄』

調布市公立学校PTA連合会

会長 早坂 寿晃

今年度より調布市公立学校PTA連合会(P連)の会長として、初めてのご挨拶となります早坂寿晃(ハヤサカトシアキ)と申します。それらしい気の利いた言葉もまだ持ち合わせておりませんが、この場をお借りしてP連の代表としてがんばってご挨拶させていただきます。

私は、杉森小学校で4年目のPTA会長として子供たちの学校生活のお手伝いをさせていただいております。昨年からはじめた新型コロナウイルス感染症、これによって人と人との距離が遠のき、関わり合いというものが日を追うごとに無くなって、感染に対する不安や心配、他にも様々な形で悩まされました。

これまであらゆる手を尽くしての感染対策の中で毎日を過ごしていたのにも関わらず、未だその終息の時をむかえられず、世の中全体が疲労感で溢れているのではないかと思います。

学校に関わる方々、先生方、他団体の皆さん同様に、PTAという団体にとってもこれほど活動しづらい環境は経験もなく、行事の度に、周囲の意見やその賛否も気にしながら、なんとか最善と思われる方法で行事を開催させるために、眉間にシワを寄せて話し合っている姿が目に見えます。

ですがそれも子供たちの楽しそうな顔や姿を見せてもらえれば一気に吹き飛んでしまいます。色々な制限をかけられた環境下にも関わらず子供たちが見せてくれる、今を楽しもうという姿と前向きな頑張りからは本当にたくさんの勇気とガッツをもらえて、その順応性と対応力には毎度感心させられます。私たちPTAも子供たちの姿を見習い、前向きで柔軟性のある活動を目指していきたいです。

今年度テーマに挙げた『ゆいまーる』とは私の故郷沖縄の言葉で、『結う(ゆい)』むすぶという意味と、『巡る(まーる)』めぐるという意味を繋いだ言葉です。

結んだ絆を会った人たちに繋いでいこうという意味合いで、これは口に出して言うものではなく心に留めておく、いわゆるソウルワード的な感覚で扱っていただければいいものと思います。

関わり合う人同士がその見返りを求めず、苦労があれば助け合い、多かれ少なかれそこで得た幸せと繁栄を分け合い、心豊かな生活を送れますようにという願いからこの言葉を選びました。

今年度は『ゆいまーる』に『和』という文字を付け足したこのテーマをもとに、PTAに関わる皆さんが穏やかでゆったりとした気持ちで活動に携わることで、やさしい空気に包まれた環境を生み出すためのお役に立てて頂けたら幸いです。

令和3年度、これまでのやり方では通用しない事も多々ありますが、これからのPTAのスタンダードを築き上げていくため、引き続きのご協力を何卒よろしくお願い致します。

「今までの活動を再び」と「新たな活動を続ける」のはざまで

調布市立柏野小学校
校長 浅野 正臣

思えば、令和元年度の卒業の時期から休校となり「今まで通り」の活動ができなくなりました。卒業式の式辞では、「今までにない卒業式を経験した卒業生」という話をしました。この時は、次の年には、今までと同じ卒業式ができるだろうと考えていました。しかし年度がかわっても休校となり、運動会や遠足、移動教室や連合行事など中止となった活動が数多くあります。結局、新型コロナウイルス感染症の影響は現在も続き、様々な制約の中で学校生活を送っています。このことは、学校生活に限らず、PTAの活動や地域の活動にも影響を与えています。

一方で、この環境でできることを探し、実施していくことも少しずつ増えています。今年度、各校で実施（実施予定）した運動会は、各校の実態に合わせて取組みました。本校では児童・保護者の方の密集を避け、短時間で行うために学年別、平日開催としました。終了後のアンケートを拝見すると、どちらにもメリット・デメリットがあることが分かり来年度以降どのように実施していくのか考える機会となっています。また、タブレットの導入により、児童の意見交換が直接話をしなくても可能になりました。今までの活動を見直すチャンスを得たという意識で新しい活動に取り組んでいます。

このことは、PTAの皆様も同じだと思います。今後も、保護者の方と学校がそれぞれの立場で、今までの活動と、新しい活動について考えを共有しながらすすめることで、さらに充実した活動になると考えています。PTA連合会の皆様には今後とも「子供たちのために」お力添えをよろしくお願い申し上げます。

令和3年度 P 連事業計画

- * PTA連合会事業推進の活動 …… 代議員会（総会）、理事会、ブロック会議、役員会の開催
- * 教育懇談会 …… 各校PTA役員と学校・教育行政関係者とが懇談し、教育環境の向上を図る（12月実施）
- * 特別委員会 …… 施設改善・環境整備委員会、推薦委員会、出向委員会
- * 広報活動 …… P連だより、会報の発行
- * 体育行事 …… 会員の親睦と体力の向上を目的とする活動（新型コロナウイルス禍により中止）
バレーボール大会、卓球大会、バドミントン大会、
小学校親善ソフトボール大会、中学校親善ソフトボール大会
- * 進学フェア in 調布 …… 中学校部門の事業として、通学圏にある都立高校等の合同学校説明会を実施し、生徒と保護者が進路選択を考える一助とする（新型コロナウイルス感染症の影響により会場開催は取り止め。高校情報紙の作成・発行にて書面開催）
- * 地域・関係諸団体との連携 …… 地域・関係団体への出向 地域・関係団体への後援
- * その他 …… 本会の目的達成に必要な活動、単P講演会等への助成、ベルマーク事業

令和3年度 周年行事

布田小学校 令和3年10月15日（金）40周年（※新型コロナウイルス禍のため仮日程になります）

令和3年度 役員紹介

会長	早坂 寿晃（杉森小学校）	会計	稲田 徳子（滝坂小学校）
副会長	小川 克久（上ノ原小学校）	会計	加藤 均（神代中学校）
副会長	堀川 伸江（深大寺小学校）	担当校長（小）	浅野 正臣（柏野小学校）
書記	藤松 睦子（調布中学校）	担当校長（中）	高橋 剛三（神代中学校）
書記	野中 賢（第六中学校）	事務局	八代 史子（杉森小学校）